

NO.205

令和4年6月1日発行

3月

6月

9月

12月

定例会は年4回

市議会だより

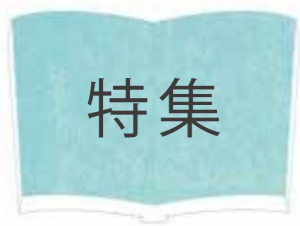
くるめ

G I K A I T I M E S



特集

令和4年度の
暫定予算をしっかりとチェック!!



令和4年度の 暫定予算をしっかりとチェック!!

予算審査特別委員会では、市長から提出された令和4年度一般会計暫定予算案などについて、市の事業に関する取り組み状況も踏まえながら審査しました。

令和4年度久留米市一般会計暫定予算

区分	暫定予算額
一般会計	602億8,000万円

【参考】令和3年度通年予算(4~3月) 1,427億8,000万円
 ★一般会計の他に、特別会計(国民健康保険事業や介護保険事業など11事業)と、独立採算を原則として市が直接経営を行う公営企業会計(水道・下水道事業)があります。特別会計と企業会計は、暫定予算とせず、通常予算で編成されています。



久留米市
令和4年度予算



新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、間隔のとれる本会議場で予算審査特別委員会を開催

なぜ“暫定”の予算なの？

暫定予算とは、通常予算を編成するまでの間の、いわゆる「つなぎ予算」です。

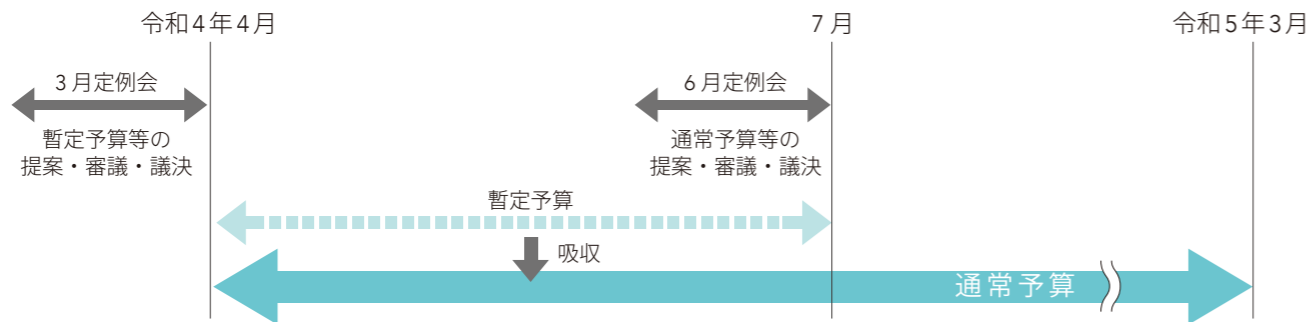
1月末に新しい市長が就任し、3月定例会の初日までに新市長の意向を盛り込んだ予算案が提出できないため、令和4年度一般会計については、4~6月の3カ月分の暫定予算が編成されました。

予算の内容は、市民生活に不可欠な公共サービスを

提供するための経費が中心となります。重要な政策方針による事業や今後重点化して取り組む事業は、6月定例会に提出される通常予算(通年予算)で具体化されます。

今回の暫定予算では、喫緊の課題である新型コロナウイルス感染症対策や、大雨などを想定した防災・減災対策に切れ目なく取り組めるよう、暫定でありながらも積極的な予算となっています。

通常予算編成までのスケジュール



予算ってなに？

市では、福祉、教育、ごみ処理、道路の整備などさまざまな仕事をしています。どのような事業にお金を使うのかをあらかじめ決めておく必要があります。予算は、市がどこにお金をかけようとしているのか、計画的に事業を進めているのかを明確にするために作成します。



サル岡議員

予算審査特別委員会委員の視点

防災・減災の質疑をピックアップ

新型コロナの影響で、市の財政は予測困難でしたが、各委員は、暫定予算ということを念頭に置きつつ、特に市民の関心が高く、6・7月の梅雨の時期までに対策が急がれる防災・減災対策について、多くの質疑を行いました。

Q: AI防災チャットボット※1について、試行結果を踏まえた令和4年度の本格運用をどのように考えているか

A: AI防災チャットボットは、市民の皆さんに災害情報をリアルタイムに確認していただくものである。情報の発信については、地域コミュニティや広域消防など関係機関に協力をお願いしたい。

Q: 事業者が止水板※4を設置するための補助は、現在、工事を伴うものだけを対象にしているが、工事を伴わない止水板も浸水対策の効果があるので、補助の対象にできないか。

A: 工事を伴わない止水板については、今後、設備の仕様などを確認しながら検討していきたい。

Q: 県の支援事業を活用した、クリーク※2のしゅんせつの目的と今後の取り組みは

A: クリークのしゅんせつは、先行排水※3の効果を高めるために非常に重要である。県独自の支援事業は、令和6年度までの時限措置であるため、先行排水の効果が高い場所から、計画的に実施していきたい。

Q: 下水道事業の経営状況は大変厳しくなっているが、具体的な改善策はあるのか

A: まずは今後の事業を見直し、歳出を抑える努力をしていく。また近年の豪雨で雨水対策費が増加していることを踏まえ、市からの繰入金が増額について協議を進めたい。加えて、より効果的な汚水処理手法の検討や、使用料の見直しなどにより、下水道事業の経営改善に努めたい。



クリークでのしゅんせつ作業

※1 AI防災チャットボット
LINEを活用し、浸水被害などの市内の災害情報をリアルタイムで収集・発信するシステム。関係機関等から投稿された被害写真と現場の状況を伝えるコメントが、インターネット上の地図に表示され、登録者は誰でも閲覧が可能。

※2 クリーク
農業等に利用するための用水路。

※3 先行排水
筑後川下流域において、大雨が予想される場合に、事前にクリークの水位を下げる先行排水を行っている。浸水被害軽減のために非常に効果がある。

※4 止水板
建物等への浸水を防止・軽減するため、建物(または敷地)の出入口や床下の換気口付近などに設置するもの。

コロナ対策や防災・減災対策を止めるな 令和4年度一般会計暫定予算でも取り組みを

令和4年3月定例会を2月25日から3月25日まで開催し、令和4年度の予算案を中心に審議しました。
令和4年度一般会計は、4月から6月までを対象とした暫定予算を編成。喫緊の課題である新型コロナウイルスワクチン接種の体制確保や、国や県と連携した市街地浸水対策事業を推進するための費用が盛り込まれていました。

主な審議事項

- 令和4年度一般会計暫定予算、特別会計予算、企業会計予算
- 令和3年度一般会計補正予算(第13号)
コロナ禍での中小企業金融対策や、小・中・特別支援学校の外壁・トイレ・グラウンド改修などの学校施設長寿命化の費用
- ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議



議案の議決結果はP6へ →

3月定例会の経過

第1日

▼ 2月25日

- 議席の一部変更・指定
- 会期の決定(29日間)
- 議会運営委員会委員の定数変更

- 市長から令和4年度一般会計暫定予算など32議案の提案説明
- 三井水道企業団議会議員の選任

第2日～第6日

▼ 3月7日～11日

- 一般質問(P7～9へ)
- 決議案可決(議員提案)
- 議案の質疑

- 令和4年度一般会計暫定予算など15議案を予算審査特別委員会へ付託
- 予算関連議案以外の17議案を各常任委員会へ付託

予算審査特別委員会

▼ 3月14日～17日

- 予算審査特別委員会で議案を審査(P2,3へ)

常任委員会

▼ 3月18日・22日

- 総務・教育民生・経済・建設の4常任委員会で議案を審査(P5へ)

第7日

▼ 3月25日

- 予算審査特別委員長から審査結果の報告の後、全ての議案を可決
- 各常任委員会の議案審査結果報告の後、全ての議案を可決・承認
- 追加された人事議案3件について、市長から提案説明の後、全ての議案に同意
- 議会制度調査特別委員会委員の定数変更
- 行財政改革調査特別委員会委員の定数変更

同意した人事案件

市長が任命、選任または推薦する人事には、議会の同意を得なければならないものがあります。

- 人権擁護委員
岸川 光 林 昭久 宇野 恵 岡 和子
- 教育委員会委員 江頭 理江
- 公平委員会委員 宮崎 智美

一部事務組合議会議員の選挙

久留米市と近隣自治体が共同して特定の事務を行うため設置された一部事務組合の議会の議員を選挙で選ぶものです。

- 三井水道企業団議会議員 古賀 敏久

※すべて敬称は省略しています。

Pick UP!

議案審査の概要

市長から提出された議案を、それぞれ所管の常任委員会で詳しく審査しました。主な議案審査の内容をお知らせします。

総務常任委員会

可決

久留米市役所に勤める非常勤職員が育児休業を取得しやすい制度へ改正(第28号議案)

非常勤職員の育児休業等の取得要件を緩和し、育児休業を取得しやすい勤務環境を整備するなど、条例の一部を改正しようとするものです。

審査に関連して、こんな質問がありました

- Q 今回の条例改正は、人事院勧告を受けて行うとのことだが、勧告に法的な拘束力はあるのか。
- A 勧告に法的な拘束力はないが、尊重されるべきものとする。人事院は、勤務条件全体の意見として勧告を行い、それを受けて、国において「地方公務員の育児休業等に関する法律」の改正が行われた。これに伴い条例の一部改正が必要になった。

教育民生常任委員会

可決

補正予算(第5号議案)のうち、保育施設で働く方々の収入を引き上げるための補助金の増額

新型コロナや少子化に対応しながら、最前線で働く方々の収入引き上げを目的とした補助金で、令和4年2月、3月分として、4,289万円を増額補正するものです。

審査に関連して、こんな質問がありました

- Q これまでの賃金改善策が保育士の離職防止に効果があったのかを検証し、さらなる改善に向けた取り組みを進めてほしいが、いかがか。
- A 保育士の賃金は、ほかの職種と比較するとまだまだ低い。処遇改善事業が人材確保と離職防止にどのような効果があるのか、保育士の意見をくみ上げるなどして取り組みを検討したい。

経済常任委員会

可決

補正予算(第5号議案)のうち、プレミアム商品券発行事業へ補助をするための予算を増額

4つの商工団体が行う商品券発行事業の20%のプレミアム分に対し、県と市でそれぞれ10%ずつ補助するため、1億5,750万円を増額補正するものです。その上で、商品券発行は令和4年度に実施されることから、3年度の予算を繰り越して行います。



久留米商工会議所が令和3年度に発行したプレミアム商品券の見本

審査に関連して、こんな質問がありました

- Q 田主丸町商工会では、一部で電子商品券を導入した。今後、久留米市内であれば同じシステムを使えるようにするべきと考えるが、市の考えは
- A 各商工団体では、消費者や登録店に対し、商品券の電子化についてのアンケートを行っている。商品券の電子化は、利便性の向上につながる一方でコストもかかるため、各団体と継続して協議していきたい。

建設常任委員会

可決

補正予算(第5号議案)のうち、カラー舗装等による学校周辺の安全対策に必要な予算を増額

児童の通学時における安全を確保するため、学校周辺の路側帯をカラー舗装するなど、通学路の安全対策にかかる費用3,100万円を増額補正するものです。

審査に関連して、こんな質問がありました

- Q 側溝のふたがガタガタしたところにグリーンベルト※1を設置している場所があるが、歩行するには危険である。カラー舗装の際に側溝の整備にも取り組んでほしいが、いかがか。
- A 令和2年度からは、側溝の上にグリーンベルトを設置する場合、併せて、ふたの改修工事を行っている。それ以前に設置された側溝は、今後、カラー舗装の更新などのタイミングに合わせて、整備していきたい。

※1 グリーンベルト・・・歩道のない道路において、運転者が車道と路側帯を視覚的に、より明瞭に区分できるように、路側帯に緑色のカラー舗装を設置すること。

議案の議決結果

✓ 全員賛成で可決・承認・同意した議案

令和4年3月8日議決分

発議第1号 ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議

令和4年3月25日議決分

- 第3号 樹木の管理瑕疵に起因する給湯機破損事故による損害賠償の専決処分について
- 第4号 久留米市新型コロナウイルス感染症対策利子補給金等基金条例の一部を改正する条例
- 第5号 令和3年度久留米市一般会計補正予算(第13号)
- 第6号 令和3年度久留米市競輪事業特別会計補正予算(第1号)
- 第7号 令和3年度久留米市卸売市場事業特別会計補正予算(第1号)
- 第8号 令和3年度久留米市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)
- 第9号 令和3年度久留米市下水道事業会計補正予算(第1号)
- 第10号 令和4年度久留米市一般会計暫定予算
- 第12号 令和4年度久留米市競輪事業特別会計予算
- 第13号 令和4年度久留米市卸売市場事業特別会計予算
- 第15号 令和4年度久留米市市営駐車場事業特別会計予算
- 第17号 令和4年度久留米市農業集落排水事業特別会計予算
- 第18号 令和4年度久留米市特定地域生活排水処理事業特別会計予算
- 第20号 令和4年度久留米市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算
- 第21号 令和4年度久留米市産業団地整備事業特別会計予算
- 第22号 令和4年度久留米市水道事業会計予算
- 第23号 令和4年度久留米市下水道事業会計予算
- 第24号 包括外部監査契約の締結について
- 第25号 交通事故による損害賠償について
- 第26号 久留米市都市公園の指定管理者の指定について
- 第28号 久留米市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
- 第29号 久留米市国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 第30号 久留米市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例
- 第31号 久留米市奨学金条例の一部を改正する条例
- 第32号 久留米市自転車等の放置防止及び自転車駐車場の整備に関する条例の一部を改正する条例
- 第33号 久留米市都市計画法に基づく開発許可等に関する条例
- 第34号 久留米市営住宅条例の一部を改正する条例
- 第35号 久留米市教育委員会委員の任命について
- 第36号 久留米市公平委員会委員の選任について
- 第37号 人権擁護委員候補者の推薦について



3月定例会での採決

✓ 賛否が分かれた議案

議案名	会派名	明政会 (12)	久留米 たすき (7)	公明党 (6)	緑水会 (5)	みらい 久留米 (3)	日本 共産党 (2)	議決 結果
令和4年3月25日議決分								
第11号 令和4年度久留米市国民健康保険事業特別会計予算		○	○	○	○	○	×	可決
第14号 令和4年度久留米市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算		○	○	○	○	○	×	可決
第16号 令和4年度久留米市介護保険事業特別会計予算		○	○	○	○	○	×	可決
第19号 令和4年度久留米市後期高齢者医療事業特別会計予算		○	○	○	○	○	×	可決
第27号 久留米市職員給与条例等の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	×	可決

会派名の()内の数字は所属議員数です。ただし、久留米たすきは議長を除きます。議長は表決に加わりません。賛成は「○」、反対は「×」、退席は「退」と表記しています。
会派名: 明政会(明政会議員団)、久留米たすき(久留米たすき議員団)、公明党(公明党議員団)、
緑水会(緑水会議員団)、みらい久留米(みらい久留米議員団)、日本共産党(日本共産党久留米市議員団)

議員個人の賛否の状況はホームページでご覧いただけます



ここが知りたい 一般質問 代表質問

【代表質問とは?】所属する会派を代表して行う質問です。久留米市議会では当初予算を審議する定例会で行っています。
※このページの脚注は、P9に掲載しています。



議会中継(録画)

行財政

明政会



石井 秀夫

Q 市政運営方針の「街を伸ばし、暮らしを守る取り組み」とは何か

A 「安心・安全で活力にあふれた、誰もが生き生き生活・活躍できる共生のまち」の実現に向けて、3つの視点で取り組みを進める。「安心・安全」では、浸水対策や保健所の強化等に、「活力」では、新産業団地整備や6次産業化*1の推進等に、「生活・活躍」では、人材の発掘・育成、子育て・教育・介護の充実などに取り組んでいく。
その他の質問…市長が進める行財政改革の考え方、新産業団地の基本的方針など

久留米たすき



甲斐田 義弘

Q 閉校した旧下田小・旧浮島小の跡地活用の考え方と今後の方向性は

A 地域の活力維持のためには迅速かつ丁寧な検討が必要。効果的な活用に向けて、地域の意向を踏まえつつ、地域や市全体の発展を見据えた視点が重要と考える。現在、下田・浮島両地域の「小学校跡地活用等検討委員会」での意見交換や民間等とのサウンディング(対話)型市場調査を実施しており、さらに検討を深めていきたい。
その他の質問…企業誘致、ドローンの活用など

教育・子ども

公明党



田中 功一

Q 西鉄久留米駅東口の再整備構想や中心商店街の活性化の考えは

A 持続可能なにぎわいのある都市づくりには、中心市街地の再整備や活性化への取り組みが重要。西鉄久留米駅東口は、地元関係者や国、西鉄と協議を重ね、再整備につながるように進めていきたい。また、にぎわいのある道路空間をつくる「ほこみち制度」等の取り組みに対し、商工会議所やまちづくり会社などと連携して支援したい。
その他の質問…児童相談所の設置、市立高校でのコンピューター端末配布など

商工業・農業

緑水会



佐藤 晶二

Q 少子化が改善されるために、どのような戦略を考えているのか

A さまざまな分野で安心して子どもを産み育てられる環境をさらに整備していく必要がある。社会情勢や保護者のニーズを的確に把握し、その多様化や増大に対応できるよう子育て支援策の充実を図っていく。その一環として、保育所での医療的ケアや保育士の処遇改善などにも取り組みたい。
その他の質問…卸売市場事業の今後の在り方、自衛隊との連携・協力など

教育・子ども

みらい久留米



藤林 詠子

Q 障害者自身が自らの権利を学ぶ機会が必要ではないか

A 障害者が、自らを守り、自己の選択で社会活動に参加していくために、自ら権利を学ぶことは不可欠。令和3年度に学校教育に導入した、権利の主体である子どもが自分を守るための「CAPプログラム*2」の考え方は、活用できると考える。このプログラムも参考に、障害者自身が権利を学ぶ機会の確保に努めていきたい。
その他の質問…「専業職種で安心して暮らせる」政策の認識、県パートナーシップ宣誓制度への取り組みなど

まちづくり・くらし

ここが知りたい 一般質問 個人質問

【個人質問とは?】 議員個人が議案以外の市政について行う質問のことをいいます。3月定例会で行った質問の一部をご紹介します。

公明党 まちづくり・暮らし

Q 若い世代が消費者トラブルを回避できるような消費者教育の実施状況は

A 小・中学校では成長に応じた消費者教育を、消費生活センターでは生活環境が大きく変化する18歳前後に対する高校・大学等での講座を実施。周囲の大人の理解を深めるための周知・啓発も行っている。

その他の質問…不妊治療の保険適用拡大の周知など



聖マリア学院大学で開催された消費者トラブルの講座

明政会 まちづくり・暮らし

Q 市営住宅について、人口減少や高齢化を見据えた整備方針は

A 令和3年3月に策定した「久留米市営住宅長寿命化計画」において、令和12年度までの10年間で解体と集約建て替えにより547戸を削減するとともに、高齢化対応としてバリアフリーなどの整備を進める。

その他の質問…地域コミュニティにおけるハード面とソフト面の課題など



バリアフリー化された市営住宅の浴室

久留米たすき

行財政



松岡 保治

Q 職員の採用試験で、漢字の読み書きが得意でない帰国子女や外国出身者に配慮は

A 一般的な行政事務では漢字の読み書きは職務遂行上、必要な能力。ただし、漢字の読み書きの能力を必要としない業務の採用試験時には、ふり仮名をつけるなどの配慮を検討したい。

その他の質問…子どもたちの発育を評価する身長・体重の成長曲線の活用など

緑水会

教育・子ども



吉武 憲治

Q 公立学校の教員不足解消に向けて、今後の教員確保の取り組みは

A 教員の人事権を持つ県教育委員会に積極的な配置を要望する。また、教員の働き方改革を推進し、教職の魅力向上にも取り組む。学校教育において教員確保は重要であり、県と連携し教員の確保に努める。

その他の質問…公立学校の教員不足の現状と課題など

公明党

教育・子ども



太田 佳子

Q 教員不足の中で、小学校における教科担任制^{※3}の人材をどのように確保するのか

A 小学校教員の中学・高校の免許状を持っている者を活用していきたい。中学校との連携を進めることも有効。今後も教科担任制の要となる有能な人材を確保する方策を調査・研究していく。

その他の質問…生理の貧困対策など

明政会

商工業・農業



南島 成司

Q 農業収入保険への加入促進や、農業用資材の高騰への支援についての考え方は

A 環境の変化に対応できる農業経営への取り組みが重要。収入保険加入促進事業^{※4}は、国・県等の動向を注視していく。資材の高騰は全国的な課題であるため、国に農業者の実情を伝えていきたい。

その他の質問…農業分野での外国人材の確保やコロナの影響への支援策など

明政会

商工業・農業



松延 洋一

Q 集落営農法人の法人化に必要な「営農計画書」の作成や経営への支援の考え方は

A 久留米市水田農業推進協議会において「営農計画書」のオンライン化を検討するなど、農林水産省共通申請サービス(eMAFF)^{※5}を活用した事務負担の軽減を図り、経営支援につなげていきたい。

その他の質問…筑後国府跡歴史公園整備事業など

明政会

商工業・農業



吉富 巧

Q 持続可能な水田農業の実現に向けて、どのような支援をしていくのか

A さらに低コスト化や省力化のため、ICT等の先端技術を活用したスマート農業機械の導入を積極的に推進していく。県や関係団体と連携し、県予算を活用した「水田農業DX推進事業」^{※6}を進めていきたい。

その他の質問…大刀洗川・陣屋川の治水対策など



農業のICT化で農業散布などに使用されるドローン

日本共産党

健康・福祉



金子 むつみ

Q 国保料を算定の際、コロナ関連の国からの給付金は、収入から除外できないか

A 国の制度上、持続化給付金等の国からの給付金は、国保料算定の収入として取り扱うことになっている。ただし、コロナによる影響が、一定の基準に該当する場合は、国保料を減免している。

その他の質問…駅無人化による市民への影響など

みらい久留米

防災・安全



古賀 敏久

Q 令和4年の出水期^{※7}までにできる金丸川・池町川の対策や国・県との連携の内容は

A 市では池町川のフラップゲート^{※8}整備の他、しゅんせつや除草を実施。県では金丸川と池町川の護岸のかさ上げを施工中。浸水時には国・県へ移動式排水ポンプ車の派遣などの支援を要請する。

その他の質問…印刷物の契約



池町川に設置されたフラップゲート

※1 6次産業化

農林漁業者(1次産業)が、農産物などの生産物を加工するなどして、元々持っている価値をさらに高め、農林漁業者の所得(収入)を向上していくこと。

※2 CAPプログラム

子どもが自身の権利を学び、いじめ、誘拐、虐待、性暴力といったさまざまな暴力から自分を守るための予防教育プログラム。

※3 教科担任制

一人の教員が専門教科を受け持つ中学校以上の授業の行い方。

※4 収入保険加入促進事業

災害等による農業環境の変化に備え、安定した経営をするための収入保険に、農業者が加入することを促す目的で、保険料の一部を支援する制度。

※5 農林水産省共通申請サービス(eMAFF)

農林水産省に関する各種手続きを、インターネットを利用して電子的に手続きが行えるサービス。

※6 水田農業DX推進事業

水田農業において、デジタル技術の活用により生産管理の効率化に取り組む担い手に対して、スマート農業機械(ロボット田植機、農業用ドローン等)の導入への支援を行う事業。なお、DXはデジタルトランスフォーメーションの略。

※7 出水期

集中豪雨、台風等洪水が起きやすい6月1日から10月31日までの期間。

※8 フラップゲート

平常時は排水路等からの排水圧により扉が開き、河川へ放流する。大雨時には、河川水位上昇に伴い、扉が閉まり河川からの逆流を防止する設備。

一般質問は、久留米市議会ホームページの「インターネット議会中継」でご覧いただけます。また、過去4年分の録画映像を見ることができ、議会の日程や議員の名前、キーワードで検索できます。



議会中継(録画)



市議会情報を発信中

フェイスブック

久留米市議会では、市民の皆様が開かれた議会を推進するため、フェイスブックで積極的に発信しています。定例会の日程や市議会の活動情報など、分かりやすく、タイムリーにお届けします。市議会のアカウントに「いいね!」をして、情報にアクセスしてください。



市議会フェイスブックページ

常任委員会 活動レポート

常任委員会では、議案の審査だけでなく、市民生活に深く関わることを調査研究する所管事務調査や、市民などから市議会へ要望等を出し出すために提出された請願の審査なども行っています。
今回は、1月の常任委員会の活動状況をお知らせします。

■ 総務常任委員会

今後の防災・減災対策

連続する浸水被害に対し、避難情報の発信や、避難所の開設・運営、自主防災力の強化など、今後の取り組みについて、防災対策課から説明を受けました。

Q 久留米市は、県境や自治体境が川や水路となることが多い。情報発信や避難所の開設など、災害時における他自治体との連携はどのようになっているか。

A 災害情報発信や避難所の開設は、基本的に各自治体ごとに行う。県内で大規模災害が発生した場合の広域避難は、県が中心となって対応することとなる。県境を越える災害の場合は、国と福岡県、佐賀県などと調整会議を設けて、情報を共有し、連携して対応していく。



令和3年8月の大雨時に佐賀県との県境の沼川が氾濫した長門石地域

■ 建設常任委員会

開発許可制度の見直し

近年の自然災害による土砂や浸水被害の状況から、主に安全面に配慮した都市計画法の改正が行われました。これを受け、本市の開発許可制度が見直され、その内容について、建築指導課から説明を受けました。

■ 経済常任委員会

第4次食育推進プラン

平成28年3月に策定した第3次食育推進プランの計画期間が終了するため、事業の成果と課題を整理し、第4次プランの素案について、農業の魅力促進課から説明を受けました。

Q 子どもの貧困が深刻化する中で、子ども食堂は重要な役割を担っている。農政部は、子ども食堂の運営にどう関わっていくのか。

A 農家と子ども食堂を結び付けていくなど、今後、関係部局と具体的に協議を行い、より良い方法を検討していきたい。



食育の一環で生ごみを使った堆肥づくりを体験する園児

■ 教育民生常任委員会

1月25日に委員会を開催しましたが、当時、市内では新型コロナウイルス感染症が急速に拡大しており、長時間の会議による感染リスクを避けるため、所管事務調査を延期しました。

TOPIC

補欠選挙に伴う各委員会委員の変更

議員辞職に伴う補欠選挙が令和4年1月23日に行われ、古賀敏久氏が当選、みらい久留米議員団の所属となり、新しく会派^{※1}が結成されました。これらの異動に伴い、以下のとおり変更がありました。

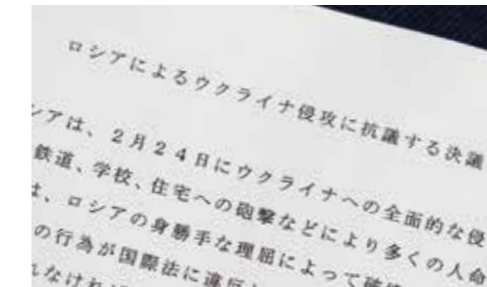
- | | |
|---|---|
| ○ 総務常任委員会
石井 秀夫 (建設常任委員会から変更) | ○ 議会制度調査特別委員会
秋永 峰子 (会派結成に伴い選任) |
| ○ 建設常任委員会
古賀 敏久 (新たに選任) | ○ 行財政改革調査特別委員会
永田 一伸 (欠員に伴い選任) |
| ○ 議会運営委員会
田中 良介 (欠員に伴い選任)
藤林 詠子 (会派結成に伴い選任) | ○ 藤林 詠子 (会派結成に伴い選任)
吉富 巧 (互選により委員長に選出) |



委員会名簿

※1 会派・・・市政に対して同じ考え方や意見を持った議員同士が集まり、議員活動を行うために結成された団体のこと。久留米市議会では、所属議員3人以上の団体を「会派」としている。

ロシアによるウクライナ侵攻に抗議の声



ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議

令和4年3月8日、久留米市議会は、ロシアによるウクライナへの攻撃や主権侵害に対し抗議するとともに、ロシア軍の完全かつ無条件での即時撤退を強く求める決議^{※2}案を賛成全員で可決、市議会として抗議の声を上げました。

4月2日には、西鉄久留米バスセンターと久留米シティプラザの2カ所で、ウクライナ支援のための街頭募金活動を行いました。集まった募金は、日本赤十字社を通じて、ウクライナでの人道危機対応などに役立てられます。



決議

※2 決議・・・議会が行う意思決定行為のこと。政治的効果を狙う場合や、議会の意思を対外的に表明することが必要である等の場合になされることが多い。

6月定例会から一問一答方式がスタート

令和2年8月から、議会制度調査特別委員会で調査研究を重ねてきた「一問一答方式による一般質問(個人質問のみ)」が、6月定例会で本格的にスタートします。

同委員会では、一問一答方式による一般質問を2回の定例会で試行し、実際に質問した議員からの意見を聞くなど、委員間での意見交換を実施。「質問と答弁のやりとりが分かりやすかった」など、傍聴者の感想も紹介されました。4月22日、一問一答方式による一般質問を6月定例会から導入することを議会運営委員会に提言することを決定。5月10日の議会運営委員会での協議を経て本格導入が決まりました。

議員研修会で議会改革を学ぶ

令和4年4月14日、株式会社地方議会総合研究所の廣瀬和彦氏を講師に迎え、「久留米市議会の議会改革を考える」と題し、議員研修会を開催しました。

研修では、全国のさまざまな事例を参考に、久留米市議会に必要な議会改革の考え方や取り組み、課題などについて講義を受けました。



研修を受講する議員

議会を知りたい
学生質問帖



三猪高等学校(右から)
原 太造 さん
(普通科スポーツ文化コース3年)
大原 夕楓 さん
(普通科一般教養コース3年)
野田 奈乃葉 さん
(普通科一般教養コース2年)
議会広報委員
森崎 巨樹 議員

地域課題や学校生活などの質問に、議員は身近な具体例を挙げながら回答しました。

久留米市議会として、今後力を入れていった方がよいと考える取り組みは何ですか？

Answer 市の重要課題の一つに人口問題があります。人口が減ると、まへのにぎわいや活気が失われ、地域として成り立たなくなるかもしれません。既に少子化の影響で多くの高校で定員割れが起きています。地域の活力を維持するために、人口を増やしていくための取り組みは、とても重要だと考えています。

久留米市ではスポーツができる環境をどのように作っていますか？

Answer 市は「する」「見る」「支える」を視点にスポーツ振興に取り組んでいます。特に「支える」部分が大切です。市内には「総合型地域スポーツクラブ」があり、地域の人たちが主体的に運営し活動を支援しています。将来的には皆さんにもそういった活動に是非参加してほしいと思います。

城島地域の活性化の取り組みを教えてください。

Answer 城島地域の人口を増やすには、実際に来て良さを知らることが重要です。酒蔵開きをはじめとするイベントや市西部エリアの花畑事業で新たに城島地域内2か所を市として支援するなど、活性化に取り組んでいます。

新任委員紹介

ロシアのウクライナ侵攻が始まった折に議会広報委員になり、平和の大切さと、伝えることの難しさと責任を同時に感じています。穏やかな日常のために、市民に寄り添った議会であることが皆様に伝わり、安心と信頼を得られる紙面になるよう頑張ります。

議会広報委員 秋永峰子

今号の表紙

(左) 瑞穂錦酒造株式会社
代表取締役 津留崎 雅俊さん
(中央) 酒蔵レストランみずほ
料理長 増永和幸さん
(右) 下筑後川漁業協同組合
組合長 中園 正彦さん

毎年5月1日に解禁となり、7月20日まで城島町付近の筑後川で獲れるエツ。刺身、塩焼き、南蛮漬けなど、初夏を感じる多彩な料理を楽しむことができます。



本紙に掲載している写真は、撮影時のみマスクを外しています

次回定例会の案内

市議会の本会議は、どなたでも傍聴できます。市役所20階の傍聴席までお越しください。本会議が始まる時刻は、午前10時の予定です。

インターネット中継もどうぞ

本会議の内容は、久留米市議会ホームページの「インターネット議会中継」でもご覧いただけます。



議会中継

6月定例会(予定)

月	火	水	木	金	土	日
5/30	31	6/1	2 本会議 (提案説明)	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
本会議(一般質問)						
20	21	22	23	24 常任委員会 (教育民生・建設)	25	26
予算委員会						
27 常任委員会 (経済・総務)	28	29	30 本会議 (採決等)	7/1	2	3

※日程は都合により変更されることがあります。

市議会だよりを讀んでのご意見、ご感想をお寄せください

発行: 久留米市議会 編集: 議会広報委員会 / 久留米市城南町15番地3

TEL.0942(30)9305 / FAX.0942(30)9720 / E-mail gikai@city.kurume.lg.jp

「市議会だよりくめ」は、環境に配慮した再生紙を利用しています。ご意見等はこちらからも投稿できます▶

